

サッカー部が 11 年ぶりの 2 部昇格果たす

サッカーW杯で日本中が盛り上がる中、母校のサッカー部が 11 年ぶりの 2 部昇格を果たしました。関東大学サッカーリーグ戦の 2 部参入プレーオフが 12 月 3 日に行われ、母校は年間 2 部 9 位の慶應義塾大学と対戦し、2 対 1 で勝利しました。

1 部の常連校でもあった慶應義塾との対戦は、引き分けでは昇格ができない規定の中、15 分に先制を許し 0 対 1 で前半を終了、重苦しい空気の中、後半 39 分に同点に追いつくと、アディショナルタイムに入った 47 分、コーナーキックからのボールに頭で合わせて逆転。必死に同点を狙う慶應義塾を振り切りゲームセット。11 年ぶりの 2 部昇格を決めました。

これにより来年の関東大学サッカーリーグは、

1 部が明治、東京国際、筑波、桐蔭横浜、法政、国土館、東洋、拓殖、流通経済、中央、日本、東海大学の 12 校、

2 部が駒澤、順天堂、早稲田、日本体育、立正、産業能率、関東学院、青山学院、山梨学院、立教、作新学院、**亜細亜大学**の 12 校、

3 部が慶應義塾、城西、明治学院、東京学芸、神奈川、中央学院、専修、平成国際、東京経済、國學院、東京農業、共栄大学の 12 校ということになります。